

毛利博物館 令和7年度企画展

もうりてるもと

没後400年記念 毛利輝元-家の儀あいつづき候て-

中国地方の覇者となった毛利元就の覇業を継いだのは、若い孫の輝元でした。生まれながらの戦国大名として成長した輝元は、織田信長・豊臣秀吉ら天下人との抗争を経て、豊臣政権下では大老として国政にも参加しました。秀吉の死後、関ヶ原の戦いで敗れると、領国は削減されますが、その後の毛利家再興に巧みな手腕を発揮し、長州(萩)藩260年の礎を築きました。

没後400年にあたり、伝来の資料から激動の時代をのりこえ毛利家を存続させた輝元の業績を紹介します。9月28日(日)・10月12日(日)にはギャラリートークも開催します、ご期待ください。

後援：防府市・防府市教育委員会・(一社)防府観光コンベンション協会

主な展示

◎は重要文化財



1 毛利輝元像

(複製・現品は江戸時代・17世紀)
服装などから大老として活躍していた頃の姿を、江戸時代に描いたものと思われる。

2 ◎能装束(桃山時代・16世紀)

秀吉から輝元に与えられたもの。若い公達や姫役に用いる、秀吉好みの派手な装束。

3 ◎毛利元就自筆書状

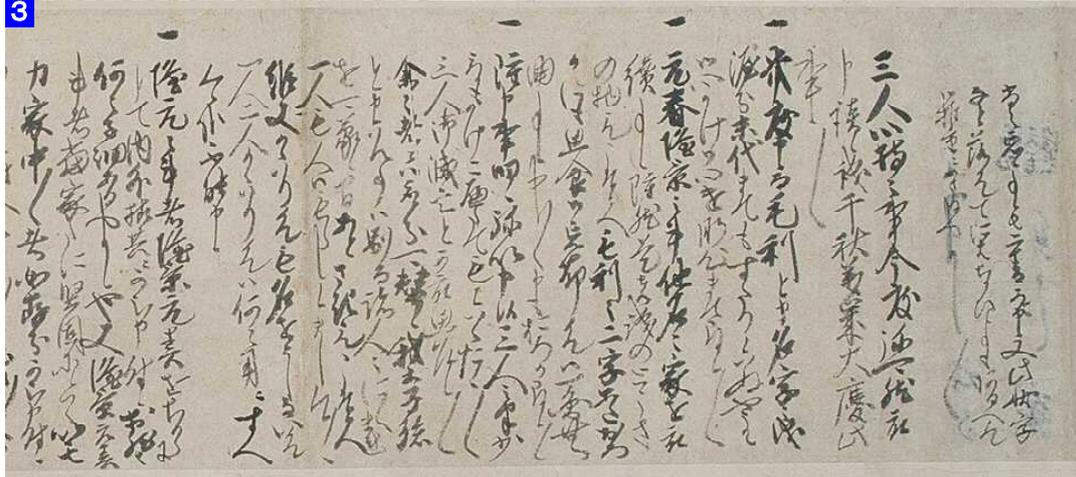
(弘治3年<1557>)

「三子教訓状」として知られる、祖父元就の手紙を、輝元は「守書置」として関ヶ原敗戦後の一族結束に用いた。

4 ◎徳川家康起請文

(慶長5年<1600>)

関ヶ原合戦後、毛利氏への防長両国安堵と輝元・秀就父子の身命安堵を約束した家康の誓約書。江戸時代を通じて長州藩存続の決め手とされた重要な文書。



次の展覧会は特別展「国宝」

令和7年(2025)11月1日(土)
～12月9日(火)

会期 令和7年(2025)
9月12日(金)～10月26日(日)
【会期中無休】

開館時間 9時～17時
(入館は16時30分まで)

入館料
博物館 大人 900円/ 小人250円
庭園 大人 500円/ 小人250円
博物館・庭園共通券
大人1,200円/ 小人250円
団体(大人のみ20名以上)は10%引
企画展観覧は博物館もしくは博物館・庭園共通券が必要です。

毛利博物館

〒747-0023 山口県防府市多々良1-15-1
TEL 0835-22-0001 / FAX 0835-24-2039

URL <https://mohri-museum.com>